

小須戸コミ協だより 3月

世帯人口統計	男	女	合計	世帯数
小須戸地区	2,347	2,581	4,928	1,973
前月比	-5	-6	-11	-4
矢代田地区	1,981	2,069	4,050	1,613
前月比	-2	5	3	2
合計	4,328	4,650	8,978	3,586
前月比	-7	-1	-8	-2

「在郷町小須戸ひな・町屋めぐり」をふり返って

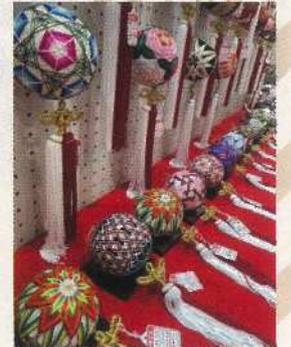
今回は10回目と節目の記念事業となりました。企画も例年以上に盛り沢山となり、メイン会場も旧・越後天然ガス会場が増え4会場となりました。

各会場ごとに内容、趣向を変えて見に来ていただいた方に喜んでいただける様に工夫を凝らしました。また、今年度も自治協「ひな・お宝めぐり」と併せて地域の方々から折り紙のつるし飾りを作っていただき盛り上げました。

期間中は、小学6年生がもち麦おにぎりを販売したり、お茶会やお琴の演奏会など毎週イベントがありました。

地域内外から今回も昨年以上にたくさんの方から来ていただき、スタッフ一同来年に繋がるパワーを頂きました。

また、今回は特別企画として中学校と共同で中学生が外国人（在日台湾人）に英語でひなめぐりを紹介してくれました。事前にひなまつりの由来などを勉強し英語に翻訳して、当日はタブレットを片手に一生懸命説明していました。英会話のサークルの人達からも協力していただき、小須戸の町屋をインバウンド客（訪日客）に紹介する日がすぐそこに来た感じがしました。



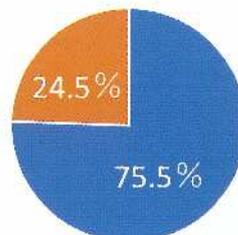
小須戸幼稚園跡地の利用のアンケート結果について



昨年11月に全戸配布にて小須戸幼稚園跡地の利用のアンケートを実施しました。1月末現在188件の回答をいただきました。

結果は

- したい 142件 (75.5%)
- しなくてもよい 46件 (24.5%)



今後については、7年度自治会との意見交換会の場において検討を重ねてまいります。



コミ協自主防災会立ち上げの報告

小須戸地域全体での防災訓練や避難所運営の在り方、防災資機材の確保等災害に対する意識・行動・対処など様々な事案に取り組む必要からコミ協自主防災会を立ち上げました。自治会単独の防災会と併せて全体で取り組みます。

また、今まで自主防災会を立ち上げていない自治会も今回の立ち上げで自動で組織化されました。小須戸の38自治会全部が対象となりました。



今回の組織結成にあたり、下記の資機材を用意出来ました。

防災のぼり旗26枚、毛布10枚、非常用メガホン3基、ラジオ付きLEDライト12台、消火器5基、ウォータータンク20個、投光器3基、救急セット1箱、カセットコンロ5個、ランタンライト10個、防塵マスク10個、ヘルメット12個、ブルーシート10枚、軍手20袋

以上

これらは、全地域共有資材ですので災害時または、訓練で必要な時はお貸しします。

今後も、訓練等実施に活用し、その都度調達していきたいと思っております。



アルミ缶 自主回収事業について



昨年12月よりアルミ缶自主回収にご理解とご協力を賜りお礼申し上げます。

業者からの還付金が若干ではありますがコミ協に入金され、事業資金として活用させていただいております。

回収にあたりゴミステーションの場所の把握が、業者で完全にできておらず回収漏れがあり地域の皆様にご迷惑をおかけしました。

今後は改善されていくことと思いますが、もし回収漏れがありましたら、小須戸コミ協までご連絡ください。

☎ 0250-47-3665

回収日 毎月第2・第4金曜日



役員選考委員会の活動

令和7年度はコミ協三役の改選年であり、選考委員会を立ち上げて取り組んでいます。選考委員会は自治会役員7人、コミ協役員3人の10人で構成され、委員長は村井豊さんが選出されました。これまでに3回の会合を開きましたが、初めての試みでなかなか順調には進んでいません。

今後、改選時に委員の方々のご苦勞されず選任できるよう仕組みづくりと規約の整備を進めながら取り組んでいきたいと思っております。



空き家の実態把握

今年度、新潟市より指定を受けた「地域力UPチャレンジ事業」の一環として昨年11月に各自治会に空き家の調査をお願いした結果が出ましたので報告させていただきます。調査項目は3項目でお願いしました。



問 自治会内に空き家がある。 ①ある 件 ②ない 件

①ある、と回答した自治会で

- A1 売家、貸家の看板などが立っている空き家は
- A2 空き家だが家の事情や建物の状況等、状況はよく分からない。
- A3 空き家の家の持ち主や身内の方を知っていて話を聞くことができる。

成果として

- ・ 空き家の実態把握ができた。小須戸地域全体の世帯数約2,000世帯の内空き家105軒（全体の約5%）
 - ・ コミ協で空き家を活用した地域活性化の事業推進に繋がった。ご協力ありがとうございました。
- 下記の表にない自治会からは報告がありませんでした。

空き家についてのアンケート集計結果

令和6年11月22日現在

	自治会名	件数	詳細図有無	A1	A2	A3	備考
1	小須戸第1自治会 (新町1)	5					
	(諏訪町1)	4					
	(新町2)	2	有				
	(土提町)	7	有		3	2	
	(本町1)	10	有		8	2	
	(雁巻)	4	有		0	4	
	(新町3)	1	有		1	0	
2	大川前四丁目	0			0	0	
3	諏訪二丁目	2	有		1	1	
4	小須戸新町4丁目	0					
5	大川前5.6	0					
6	小須戸本町四丁目	1			1		
7	本町5丁目	8	有		2	6	
8	東町	7	有	0	7		
9	横町	5	有		5		
10	若葉町1丁目	3	有	2	0		
11	若葉町2丁目	5	有	0	3	2	
12	若葉町3丁目	0					
13	中央町3丁目	0					
14	新栄町五丁目	1	有	0	1	0	
15	蔵町一丁目	10	有				
16	蔵町2丁目	2	有	0	0	2	
17	蔵町三丁目	0					
18	蔵町4.5町内会	1	有			1	
19	花園町	6	有		6	2	
20	鵜出古木	9	無	0	0	9	
21	文京町第一	0					
22	横川浜文京町1-3	0					
23	文京町2丁目	3	有	0	3	0	
24	横川浜	7	有		5	2	
25	水田	2	有	0	1	1	
26	竜玄	0					
	合計	105		2	47	34	

部会事業



福祉部会

歳末助け合い事業



12月30日、75歳以上の単身世帯・障害者単身世帯におせち料理の配食を、中学生のボランティア5名と一緒に行いました。配達数は34軒。中学生との会話が受け取る人達に笑顔と感謝の言葉に変わりました。

今後も出来る限り続けていきたいと思ひます。

防災用井戸設置について

昨年7月の地区懇談会において、小須戸地区で防災用の井戸をまちづくりセンター駐車場敷地内に設置要望しました。12月に秋葉区と新潟県建設技術センターで協議した結果、設置できないとの回答がありました。

理由

- ①まちづくりセンター敷地内を含む周辺地域は140m程度掘らないと地下水が出ない。
- ②仮に140m掘って地下水が出たとしても、手押しポンプでは汲みあがらない。

小学校6年生による地域への提案

1月24日（金）に、秋葉区長はじめ関係各位総勢約50名の参加の中で6年生の児童による地域の未来を考えた提案発表会がありました。

新聞にも掲載され小須戸の潜在的な魅力がクローズUPされました。

地域の宝物を大人も子どもも一緒に発掘してより良い地域にしていきたいと思います。



各提案を紹介します。

- ①もち麦・ゆきちからをもっと使おう
- ②小須戸の新しい特産品
- ③ポケ公園・空き家を輝かせる
- ④旧小須戸幼稚園の活用
- ⑤小須戸の特産品でレシピ開発
- ⑥小須戸に新しいイベントを
- ⑦小須戸をもっとPRしよう



詳しくは2次元コードから見て下さい。



小須戸未来ビジョンの取り組み



- ・小学生のもち麦おにぎりの販売（ひな・町屋めぐり期間中）実施
- ・中学生の居場所のアンケート実施（1月号にて掲載）
- ・中学生の居場所の環境整備にまちセンに1人用テーブルを用意しました。



小須戸コミュニティ協議会

〒956-0101

新潟市秋葉区小須戸120-1

TEL 0250-47-3665 FAX 0250-47-3675

e-mail kosudo-komikyo@alto.ocn.ne.jp



ホームページ



Instagram



X